

# 中小企業に対する支援

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「中小企業に対する支援」と題した研修を下記のとおり開催します。

コロナ禍にあって、経営改善、生産性向上、事業承継等の課題を抱える中小企業（製造業、小売業、サービス業等）に対する支援に関する講義、演習等により、中小企業の支援についての基礎的な知識の習得と実務遂行能力の向上を図ります。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者が確定できない場合でもお申込みいただけます（<https://www.jamp.gr.jp>参照）。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

日程	令和3年5月17日(月)～5月21日(金) (5日間)
申込期限	令和3年4月12日(月)
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円 食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。
申込方法	当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込を希望する科目を選択し、「電子申込」で申し込んでください。（「電子申込」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにより送信してください。）
場所	市町村職員中央研修所 通称：市町村アカデミー

問合せ先 ♣️♣️♣️♣️♣️

市町村職員中央研修所 研修部 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1  
TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

5月17日/月

13:30 - 15:00

受付

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 - 討議

課題演習

5月18日/火

9:00 - 12:00 講義

企業とともに発展する行政とは

神戸国際大学経済学部教授  
中村 智彦 氏

行政が産業振興に取り組む意義等について学びます。

13:00 - 17:00 講義

中小企業の経営改善、販路・売上拡大支援

株式会社イドム代表取締役  
小出 宗昭 氏  
岡崎ビジネスサポートセンター「0Ka-Biz」センター長  
秋元 祥治 氏

コロナ禍を踏まえた新しい時代に生き残るために、中小企業が今取り組むべきことは何かを踏まえつつ、ヒト、モノ、カネ全てに弱点を抱える中小企業の「光る部分」「強み」を見つけ、小さなイノベーションを起こし、前向きな企業を1社でも増やすための具体的な支援策等について学びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

演習班ごとに選定したテーマについて、自主的なグループ討議を行います。

5月19日/水

9:00 - 12:00 講義

事業承継、M&A成功のポイント

株式会社イドム代表取締役  
小出 宗昭 氏  
福知山産業支援センタードッコイセ！bizセンター長  
西山 周三 氏

後継者不在の企業や廃業予定の企業が経営資源を次世代に引き継いでいくために、M&Aは事業承継の選択肢の一つとなっています。また、事業規模の拡大を図っていくために、M&Aは成長戦略としても有効な選択肢です。中小企業のM&Aを中心に、課題と成功のポイントを学びます。

13:00 - 16:00 講義

カイゼンとIT・IoTを活用した生産性向上

青山学院大学理工学部経営システム工学科教授  
松本 俊之 氏  
東京町工場「ものづくりのワ」事務局長、Creative Works代表  
宮本 卓 氏

人手不足対策に有効として注目されているIT、IoTの導入による業務効率化や生産性向上等について、コロナ禍を踏まえた支援策等を学びます。

16:15 - 17:45 討議

課題演習

